



Weekly Report



クラブテーマ 「和の心」で 笑顔あふれるロータリー活動を

2024-2025 小林 篤 年度 第 13 回

通算 2855 例会

令和 6 年 11 月 7 日(木)
11 月第 1 例会

本日の例会

例会場 料亭ふな又
点鐘 12:30
テーマ 児童養護施設の現状
主管 社会・国際奉仕委員会

- ・ロータリーソング
奉仕の理想
- ・四つのテスト・ロータリーの目的
富田友輔 会員
- ・本日のお客様
児童養護施設
いわつき園長
山本 光亮 様

次回例会案内

令和 6 年 11 月 17 日(日)

例会場 RaiBoCHall
点鐘 13:00

2024-2025 年度 岩槻ロータリークラブ

会長 小林 篤
幹事 内藤 明
会報・広報・IT委員長 樵 康史
例会場 ふな又
例会日 木曜日
点 鐘 第 1・第 2 12:30
第 3 18:00

クラブ事務所

さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203
TEL 048-758-0680
FAX 048-758-0681
MAIL info@iwatsuki-rotaryclub.jp



会長挨拶

第 62 代会長 小林 篤

皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中、集まっていた
いただきありがとうございます。また、お客様として、児童養
護施設「いわつき」の山本園長先生にお越しいただきお
ります。先生、お忙しい中、本当にありがとうございます。



さて、私が会長に就任した時、奉仕活動をどう進めてい
くべきか、いろいろと考えました。もちろん、国際的な奉
仕も大切なのですが、やっぱりまずは自分たちの地域、私
たちの身近な場所で支援を必要としている人たちを大切に
したいと思ったんです。特に、この地域の未来を担う子
どもたちへのサポートが重要だと考えました。

養護施設で暮らす子どもたちのことを思うと、まず真っ先に感じるのは「もっと
何かしてあげたい」という気持ちです。愛情を欲しているかな？ご飯はいっぱい
食べてるかな？と考えてしまいます。彼らはさまざまな理由で親と一緒に暮らせ
ず、施設での生活を送っています。私たちが想像している以上に、彼らは孤独や不
安を抱えているんじゃないかと思うんです。だからこそ、できる限り温かく寄り添
い、愛情を持って接することが大事だと感じています。

でも、忘れちゃいけないのは、どんな厳しい環境にいても、彼らには無限の可能性
があるってことなんです。正しいサポートや愛情、教育を受けることで、彼らは夢
を叶える力を持っています。私たち大人がその可能性を信じて応援していくことが
大切です。彼らが自分を信じ、未来に希望を持てるように、私たちも全力で支えて
いきたいと思っています。

子どもたちには、温かさや希望を届けたいですね。彼らが自信を持って成長で
きるような環境を一緒に作りたいと思っています。個性や強みを大切にしながら、
しっかりサポートしていくのが、私たち全員に求められていることだと強く感じて
います。

今日は、山本園長先生から、児童養護施設の現状や、どんな支援が必要なのかに
ついてお話を伺います。皆さんと一緒に、私たちができることを考え、今後の活動
に活かしていければと思っています。

さて、少し話題を変えますが、10月25日に中村パスト会長と内藤幹事と一緒に、
岩槻高校インターアクトクラブの韓国短期留学に参加する2名の生徒さんと面談
しました。お二人とも前向きでしっかりとした考えを持っていて、とても頼もしい
です。この交換留学事業については、職業青少年奉仕委員会が引き続き進めていた
だければと思います。

また、10月29日には地区会長会が開催され、昨年度の収支報告や地区法人化につ
いて話し合われました。この件については、まず理事会で報告し、改めて皆さんに
お伝えします。

さらに、10月2日には関根エレクトと一緒に、RLI研修のパート1に参加してきま
した。無事卒業できたのでホッとしていますが、まだ研修を受けていない方にはぜ
ひお勧めしたいです。学びが多い研修でした。

そして、11月5日には社会国際委員会の炉辺会議が開かれ、金子英二委員長を中
心に、今後の事業について活発な議論が行われました。社会国際奉仕委員会の皆
さん、今後の事業に向けて引き続きご協力をお願いします。

以上会長挨拶にさせていただきます。
本日もよろしくお願いいたします

お客様紹介

児童養護施設いわつき
園長
山本 光亮 様



11月の誕生祝い

11日 眞々田 悟 会員
16日 原田晃博 会員
22日 伊藤 真守 会員
23日 星 和彦 会員

おめでとうございます!



幹事報告

幹事 内藤 明

- 第2770地区より2027-2028年度ガバナーとして越谷北ロータリークラブの小林光則会員が選出された旨報告がありました。
- 国際ロータリーよりカルガリー国際大会のオンライン登録の方法についてお知らせが来ております。
- ロータリー財団より12月13日に開催されますメジャードナー顕彰午餐会のご案内が来ております。当クラブの対象者は遠藤会員と中村会員です。
- 第2770地区より地区収支決算書が届いております。
- 第2660地区より2025年大阪・関西万博開幕チケット入場日確定のご案内が来ております。
- ロータリー財団より財団NEWSが届いております。
- さいたま市交通安全対策協議会より11月12日開催の防犯・暴力排除・交通安全市民大会のご案内が届いております。講師：俳優 宇梶剛士氏 (入場無料)
- 埼玉県腎・アイバンク協会より広報誌が届いております。
- 大宮西RC、岩槻東RCより11月例会予定表が届いております。
- 大宮北東RCより週報が届いております。
- 10月21日に行われました地区大会チャリティーゴルフコンペに当クラブから7名にて参加してきました。女性の部で当クラブの駒澤会員が優勝しました。参加して頂いた方ありがとうございました。
- 11月17日の地区大会集合時間に変更になりました。午前10時15分、岩槻駅改札口集合になります。



ゴルフ部報告

岩槻RCゴルフ部

部長 駒澤あい

会員同士の交流を更に深めロータリー活動に繋げるためこの度新たにゴルフ部を結成させていただきました。

つきましては、来る12月4日にゴルフコンペを開催しますので皆様のご参加を宜しくお願いします。

●日時 2024年12月4日(水)

INコース

スタート9時48分(3組予定)

●開催コース 太平洋クラブ 佐野ヒルクレストコース

●プレー料金 1人14,500円 (キャディ無/食事別)

●参加費 1人3,000円

コンペ終了後、岩槻にて表彰式を予定しております



卓話者紹介

社会・国際奉仕委員会

委員長 金子英二

本日は当委員会主管の例会にたくさんの方にご出席いただきありがとうございます。

今年度児童養護施設いわつきさんへの支援をさせて頂くにあたり、園長先生に様々な事を教えて頂きながら私達ができる支援を模索していき子どもたちが良い未来に向かっていけるようお手伝いさせていただければと思います。

山本先生よろしくお願いたします。



卓話

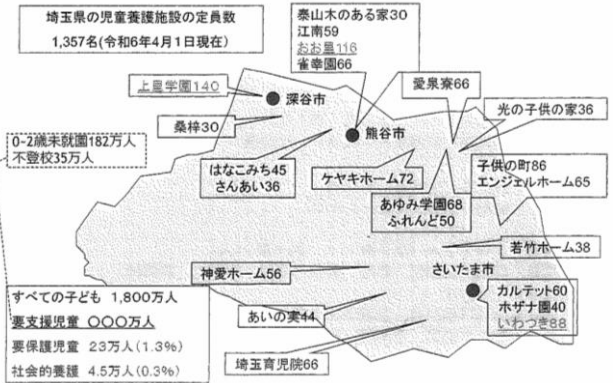
児童養護施設いわつき

園長 山本光亮 様



本日はお招き頂きましてありがとうございます。児童養護施設いわつき(中に乳児院の施設もあります)は東岩槻と豊春の間、開智学園さんに囲まれているような場所にございます。学校区は徳力小学校、慈恩寺中学校です。高校生は県内の各高校へ通っています。遠いところだと吉川や杉戸まで通っています。

お手元の資料をご覧頂きながら、私達の取り組みをご説明させていただきます。よろしくお願いたします。



(3) 児童の生活

	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
平日	起床	朝食	登校	幼稚園登園							下校	おやつ	幼稚園帰園	幼児入浴	夕食	入浴	幼児就床	小学生就床	中学生就床	高校生就床
学校休み日	起床	朝食	清掃			余暇学習		昼食	余暇	おやつ	余暇		幼児入浴	夕食	入浴	幼児就床				就床

(4) 虐待を受けた子どもの特徴的な行動

- 心理面・行動面での問題 (愛着障害)
 - ・大人に対して様々な怒りを見せる
 - ・暴言・暴力などの攻撃的態度 (自己防衛)
 - ・かんしゃく パニック
 - ・愛情を刺激する対象への攻撃性
 - ・自傷行為
 - ・愛情欲求の保障としての万引き、非行、虚言など
 - ・性的問題行動、距離感がつかめない、過剰適応
 - ・引きこもり、無反応 (喜怒哀楽の表現がない)
 - ・サポートや支援を求めることができない (大人への不信感)
 - ・自己肯定感が低い、人の言葉に傷つきやすい など

1 児童養護施設いわつき概要

(1) 児童養護施設いわつき

設置 埼玉県
 開設年度 昭和57年7月
 児童定員 88名



(2) いわつき乳児院

開設年度 平成17年10月
 定員 9名

建物：居住棟 4棟 (東・西・南・北)
 乳児院、管理棟 (2階建)、厨房棟

定員：88人 小舎制 男女別
 縦割り構成 (4歳~18歳)

児童：1棟22人 (女子寮11人 男子寮11人)
 職員：園長 副園長 参与 庶務 (経理、栄養士、調理師)
 指導員・保育士
 家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員
 自立支援担当職員、看護師、臨床心理士

3 職員の勤務

※本所に、1棟の1フロア別務者は、早番、遅番、前泊、後泊の7つのべり人の職員が勤務している。

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4
早番(6:30~15:15)																							
平番(8:30~17:15)																							
遅番(13:15~22:00)																							
前泊(5:30~9:15または14:15)																							
															後泊(13:15~22:00)								

2 児童の状況

(1) 学年別状況(R6.10.1 現在)

	園内 対応	幼稚園	小学生					中学生			高校生			その他	合計	
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2			3
男子	2	4	3	2	5	5	3	2	1	4	3	3	4	1	1	43
女子	2	4	1	2	3	4	2	2	1	1	5	4	1	3	0	35
計	4	8	4	4	8	9	5	4	2	5	8	7	5	4	1	78
区分計	12		34					15			16			1	78	

(2) 被虐待経験のある児童

家庭等において虐待を受けていたことが把握された児童 (入所後判明含む) **被虐待経験77%**

	身体的	性的	心理的	放任 怠情 拒否	計
人数	25人	3人	9人	23人	60人
比率	41.7%	5.0%	15.0%	38.3%	100.0%

児童養護施設いわつきでの取り組み

- 生活支援
 - ・生活を共にする中での支援
 - 基本的な生活習慣への支援、安心感・信頼関係の構築
 - ・誕生会、外出、旅行、季節行事、招待行事、BBQなど
 - ・個別面談の実施、家族会の開催、児童アンケート
 - 子どもの意見をきく (意見箱、児童会など)
- 児童自立支援計画 (評価)
 - ・自立支援計画会議の開催、児童の意向を反映
- 関係機関、各専門職と連携した支援
 - ・児童相談所、学校、地域等との連携強化
 - 子どもの理解、支援方針の共有
 - ・医療機関 (児相精神科医)、心理士、家庭支援専門相談員
- 家族再統合に向けた取り組み
 - ・家族関係のアセスメントと対応 (段階的交流)
- 組織力を活かした支援
 - ・ライン、スタッフ間のコミュニケーションの円滑化
 - ・お互いをねぎらい、支え合えるチームワークづくり
- ボランティア (個人・団体)、実習生等の受入れ
- 支援力の向上を目指した事例研究
 - ・児童精神科医や大学講師等の協力を得て開催
- 地域の理解と交流
 - ・各団体との行事等の交流、自治会との連絡会、スポーツ交流
 - 地域とのつながりを大切にする
 - ・子どもたちは地域の中で育ち、成長していく

親の状況について

養育困難、親子関係不調
離婚・未婚による母子（父子）家庭
生活困窮
内縁関係の夫婦 ・若年の母（望まない妊娠など）
DV家庭、多子家庭
精神疾患（うつ病、統合失調症、パニック障害）
疾患（アルコール依存 内臓疾患）
知的障害、精神障害
犯罪、服役
親自身にも被虐待経験がある

児童養護施設の役割・機能

子どもたちが求めてもの（ニーズ）は何か
・安心、安全な生活、学び・探求・さまざまな体験
・傷つき、分離を繰り返してきた中で、職員を中心とした大人との関わりの中で、信頼の回復や愛着の形成、大人を頼ることができるようになる

職員の役割

・子どもに信頼される大人になる
・安心感を与え、生きる力を培ういとなみを共にする（日常の中で）

地域との共生

・地域自治会、関係団体、学校、行政機関などとの連携
⇒交流行事、懇談会、子育て講座の企画実施
・里親支援、地域の要支援家庭への支援（一時保護、ショートステイ等）



地区大会記念ゴルフ大会報告

10月21日（月）、プレステージカントリークラブにおいて第2770地区ポリオ根絶チャリティゴルフ大会が開催されました。岩槻RCからは小林篤会長、内藤明幹事、小林利郎会員、鈴木真樹会員、津多一幸会員、松永豪会員、駒澤あい会員が参加して参りました。



施設から地域生活へ(退所)

- ① 家族再統合（家庭引き取り）
・親の再婚 ・親子関係改善 ・経済状態安定 など
- ② 高校卒業
・就職（会社寮・家庭引き取り） ・進学（大学・短大・専門学校）
- ③ 生活の場
・単身一人暮らし ・希望の家 ・自立援助ホーム など
- ④ 施設継続困難等による措置変更
・知的障害児施設 ・児童自立支援施設
・情緒障害児短期治療施設 ・他の児童養護施設
- ⑤ 里親委託による措置変更

児童・家族等へのアフターケア

- いわつきのアフターケアの取り組み（電話・訪問・メールなど）
- ・アフターケア援助計画を作成し、計画的に実施。
 - ・退所後1年未満は1、3、6ヶ月（年3回）、2年目は半年に1回。
 - ・退所後3年～5年未満は定期連絡。以降も必要に応じて支援。
 - ・アフターケアカードの配布
・（24時間電話対応、専用メールアドレスの設置）
 - ・誕生日カードの送付（退所後2年）、支援物資の送付など。
 - ・「同窓会」の開催（年1回）。
 - ・その他、必要に応じて随時支援や相談を実施。
- ☆退所=地域で暮らす=関係機関（学校・会社・行政・地域支援者等）との連携不可欠

スマイルBOX

メンバー（50音順・敬称略）

- 池田智昭 本日もよろしくお願ひします。
遠藤隆雄 山本先生本日もどうぞよろしくお願ひ致します。
金子英二 本日の卓話例会にご出席ありがとうございます。
小林 篤 山本園長先生、お越し下さりありがとうございます。本日もよろしくお願ひ致します。
駒澤あい 本日もどうぞ宜しくお願ひ致します。
鈴木真樹 本日も宜しくお願ひします。
関根信行 宜しくお願ひ致します。
田畑寛樹 親愛なる皆様、こんにちは。山本光亮様ようこそ岩槻RCへ。卓話の時間とても楽しみにしております。原田会員、伊藤会員、眞々田会員、星会員、お誕生日誠にめでたうございます。本日も何卒宜しくお願ひ申し上げます。
津多一幸 山本様卓話よろしくお願ひいたします。
富田友輔 本日も宜しくお願ひ致します。
内藤 明 山本様本日はお忙しいなかありがとうございます。
中村 正 卓話よろしくお願ひします。
星 和彦 外部卓話の山本様よろしくお願ひします。
松永 豪 本日もよろしくお願ひ致します。
眞々田悟 本日も宜しくお願ひします。
三浦宣之 本日は宜しくお願ひします。
村上 泉 本日も宜しくお願ひします。

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
23	17		2	82.60%

スマイル報告

本日のスマイル合計	24,000円
年間累計額	392,000円